

☆その他の行事☆

- * 5月17日 「あんきの家細畑」にて「障がい者の社会参加を応援する会」のバザーを行いました。ポコアポコメンバーも売り子として参加し、お値打ちな乾物などを中心に販売しました。
- * 7月5日 「障がい者の社会参加を応援する会」が新しく「障がい者の社会的自立を支援する会」と改め、法人事務所にて初のバザーを行いました。日用品などを目当てにいらした地域の皆さんで賑わいました。
- * 8月1日 長森南公民館にて第一回研修講座「民生委員・児童委員活動から見たこと」をテーマに 梅田 洋子氏からお話していただきました。トトロセツルメントの学生のほか、地域の民生委員など15名の参加者がありました。

～今後の予定とお願い～

- * 9月20日 第2回研修講座『太極拳と健康』(場所:長森南公民館1時半から)
- * 10月より「ぎふ子育て支援助成基金」による活動を開始します。
- * 10月には「障がい者の社会的自立を支援する会」(通称ポコアポコ)の活動として信長祭りや長森南地区のフリーマーケットに参加を予定しています。
- * 自主製品の「ハーブ手作り石鹸」も順調に商品化して販売しています。
- * ポコ・ア・ポコのメンバーによるペットボトル精米販売も、協力農家から21年産の玄米をお値打ちに提供いただき再開しました。(一本800円:1800g入り)
- * バザー品の提供、並びに商品購入や自主製品の販路・ペットボトル精米販路拡大のために購入者の紹介など協力して下さいますようよろしくお願いいたします。同時に自主製品製作のお手伝いや子育て支援事業のお手伝いして下さる方も募集しております。

～ありがとうございます～

- * 設立記念交流会に参加協力していただいた皆様。
- * 活動資金にご寄付していただいた皆様。
- * 喜多邦子様 白熊久美子様(神奈川県)ほか、お米販売ご協力の会員の皆様。
- * ペットボトル空き容器を集めて下さった大勢の皆様。

<編集後記>

春にスタートしたなじみのふるさと。お便り第一号ではご挨拶と法人の紹介、第二号では設立記念講演・音楽交流の特集と2号続けて設立関連の内容でしたが、今後は法人内それぞれの分野の活動状況をお伝えできるようにしていきたいものです。とはいえ、まだまだ手探り状態のなじみのふるさとですので皆様どうか長い目で見守り、そして支えて下さいませ。
「なじみのふるさと便り」次はいつの発行になるのか…。なるべく皆様に忘れられないような時期には発行するつもりです。

NPO法人なじみのふるさと
事務所 岐阜市切通5-10-20 小島宅 (長森南小学校南)
電話・FAX 058-245-5120 メール k_kojima@hb.tp1.jp
ホームページ <http://www.hpmix.com/home/najimi/index.htm>

なじみのふるさと設立記念 音楽交流と記念講演会が盛大に 開催されました

去る6月7日、長森コミュニティセンターにて法人設立を記念する記念講演と音楽交流会を催しました。当日は乳幼児から高齢者まで、様々な年代の方が160人も足を運んで下さり、まさしく「なじみのふるさと」がめざすものである『障がいのあるひともお年寄りも子どももみんながつどい交わる』会となりました。また、新聞社が取材に訪れたり、交流会のチラシを見て講演内容に興味を持って来られた方がいらっしゃるなど活動への関心の高まりを感じました。

今後地域に開かれた「なじみのふるさと」として活動を太らせる為にも関係者以外からのご意見はとても重要になってくると思います。

今回アンケートで色々なご意見いただきましたが、今後も直接、あるいはメール、法人ホームページ内掲示板などでご意見いただければ幸いです。



～音楽交流～

オープニングは即席で結成されたちびっこグループの演奏、続いて「ポコアポコ」グループによる演奏と歌、そして出演者だけでなく会場も巻き込んだ合唱と大いに盛り上がりました。ポコアポコのみなさんのピアノ演奏には大感激したお客さんもいらしたようです。合唱で歌った金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」はなじみのふるさとが目指すものを詩にしたような、そんな歌でこれからもうたって行きたい歌です。



～記念講演～

廣池利邦氏を講師にお招きして『認知症の人から人生と時代を学ぶ～日本の心のふるさと』とのテーマで講演していただきました。まずは先生のピアノ生演奏からはじまり会場はどんどん惹きつけられました。その後も懐かしい童謡をピアノで弾き、歌いながらお話しはすすみ、特に年配の方は口ずさみながらの和やかな講演会でした。



～ドラムサークル～

ぎふドラムサークル主宰の松尾志穂子さんを中心とした方々によるドラム（いわゆる「たいこ」）をつかった音楽交流です。会場は「ステージ」と「客席」ではなく、円状にイスが並べられそれぞれの座席に用意された打楽器を手に持った観客達。最初は不思議そうで不安げだったみなさんでしたが、松尾さんのリードに合わせて楽器をならすうちに会場にはどんどん一体感が生まれていきました。様々な立場の人がそれにとらわれず楽しめるドラムサークル、最初戸惑っていた皆さんも盛り上がるにつれとても良い顔をしていたのが印象的でした。



～ふりかえって～

- * 来て下さった方・・・おおよそ160人
- * ボランティアスタッフ・・・30人
- * 集まった募金・・・13,876円
- * 新規会員・・・24人

以上のように大勢の皆さんのおかげで、なじみのふるさと設立記念講演・音楽交流は大成功を収めることができました。足を運んで下さった皆さん、新たに会員となって下さった皆さん、本当にありがとうございました。

また、ボランティアスタッフさんは一日中お疲れ様でした。特に目立たないところでてきぱきと働いて下さったボランティアさんには頭の下がる思いです。今回集まった募金はなじみのふるさとの活動を発展させるため大切に使用させていただきます。

